

JCI 60 2013年度 公益社団法人 高知青年会議所 とさぶんとん

公益社団法人 高知青年会議所60周年記念刊行



「とさぶんとん ひと」

土佐の文化を探求 ひとにせまる。
 約1年かけて、高知県内の西の端から東の端へ、いろいろな方の話を聞きにお伺いしました。「こんなモノがあるのか」、「こんな仕事があるのか」、そして、「こんな素敵な人がいるのか」と、発見と感動が次から次へ、高知に住んでいながら、知らないことはかたどと思ひ知らされました。この本は、高知県で働く青年の立場で、自分たちの故郷の知らないことを学び、そこに開わりを持って活動されている方に会って話を聞いてみよう！そして、何かの形に残そう！と思ひ、誕生しました。

実際、お話を聞くと考え方や、そのモノへの熱意や愛情が伝わってきて、私たちが新しい視野を広げることができ、カタチだけでなく「ひと」そのものが、高知の財産であり、高知の「パワー」になっていると実感しました。この感動した思いを、自分達だけでなく、高知に関わりのある方たちにも知っていただきたいと思ひ作りあげたのが「とさぶんとん ひと」です。

取材も未経験のメンバーが、仕事のかたわらに集まり、話を聞き、一冊の本にまとめていきました。未熟な部分もあるかと思いますが、温かい心で見えていただければ幸いです。

この本を通じて、皆さまが高知県という郷土への誇りを抱き、生き生きと暮らしていけるきっかけとなることを願っています。

最後に、取材協力いただきました、皆さまにこの場を借りてお礼申し上げます。

公益社団法人 高知青年会議所
 土佐の文化探求委員会 一同

公益社団法人 高知青年会議所
 理事長 崎田 健介

男は「いごっそう女は「はちきん」と呼ばれ、個性を誇る言葉が存在し、個性豊かな人が住む高知県。日頃はあまり感じませんが、一歩外に出て県外の様々な人達と話をしていると、土佐人の気質を改めて意識することもあります。その一方で、他県の人達に魅力を感じることも多々あります。

その個性豊かな人を育む高知県には、気候、地理、歴史、人が長い時間を経て、お互いに影響し合いながら育まれてきた文化があります。その文化を改めてもっと知りたい、過去、現在、未来を知りたい、そんな思いからこの本を作り始めました。

一年をかけて探求してみると、生活様式や食生活の激しい変化で、失われつつあるものを守らうとしている人もいれば、未来に繋がる魅力や価値を持つものを見出し、昇華させようとしている人たちがいました。その様々な想いを持った日々々の生活は、誰かが郷土愛に溢れているものでありました。

わたしたちは、たくさんの人やものに出会い、熱意や愛情を感じながら色んなものを発見しました。その感じたものや見つけたものをすべて収めたものが「とさぶんとん」です。郷土というのは、国籍や地域に関わらず誰でも等しくあるものです。すべてを飲み終えた方が、自分の郷土を見つけることや何等かの気づきを得る機会となれば幸いです。

そして、新たな「人」が傑出する事を心から期待します。

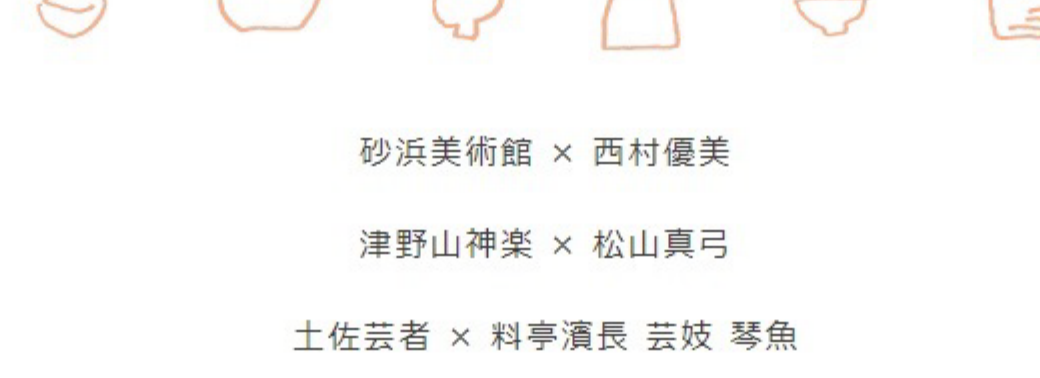
文化

文化

B u n k a

いつのまにやら文化になった。

風に吹かれ、雨に打たれ、時代に流されつつも、光射す場所が見つかれば、日々を紡げるおおらかさ。高知の文化、ここに立つ。



- 砂浜美術館 × 西村優美
- 津野山神楽 × 松山真弓
- 土佐芸者 × 料亭濱長 芸妓 琴魚
- 居合兵法「精歩流」 × 横川生敬
- 山田太鼓伝承会 × 西岡均
- 絵本作家「やさしいかいじゅう」 × ひさまつまつこ
- 日本舞踊家 廣祥流祥芳会家元 × 二代目 廣祥芳之
- 土佐の「おきゃく」 × 岡内啓明・上村嘉郎

公益社団法人高知青年会議所10月度定例会「本気のはし學大会！」

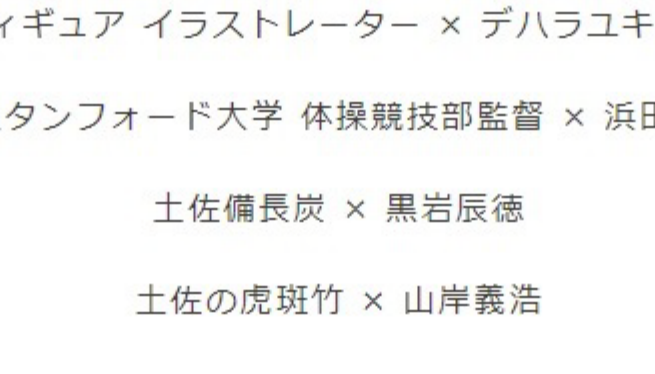
技

技

W e z z a

心とともに。

伝承を受け継ぐもの、時代に先駆けるもの。信念を貫き、一歩の道を進む者の作品は、強い。その作品から、じんわりと伝わる温かさは、作者の熱き思いそのもの。



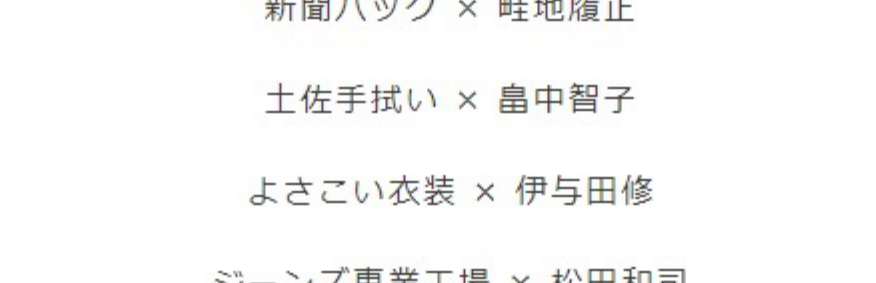
- ネイチャーカマラン × 高橋直之
- 海洋望ホビー館 四万十 × 吾脇修
- フィギュア イラストレーター × デハラユキノリ
- 元スタンフォード大学 体操競技部監督 × 浜田貞雄
- 土佐備長炭 × 黒岩辰徳
- 土佐の虎斑竹 × 山岸義浩

衣

衣

夢を編む。

高知のかつこよさは、いさぎよさ。ロマンを紡いだ衣にまれば、心もぬくくなる。



- 歩きはじめ用のベビーシューズ × 片岡百合
- 新聞バッグ × 畦地隆正
- 土佐手拭い × 畠中智子
- よさこい衣装 × 伊与田修
- ジーンズ専業工場 × 松田和司
- ほにや × 泉真弓

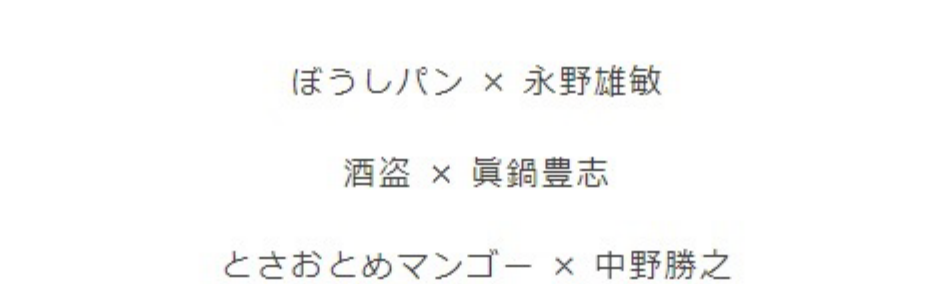
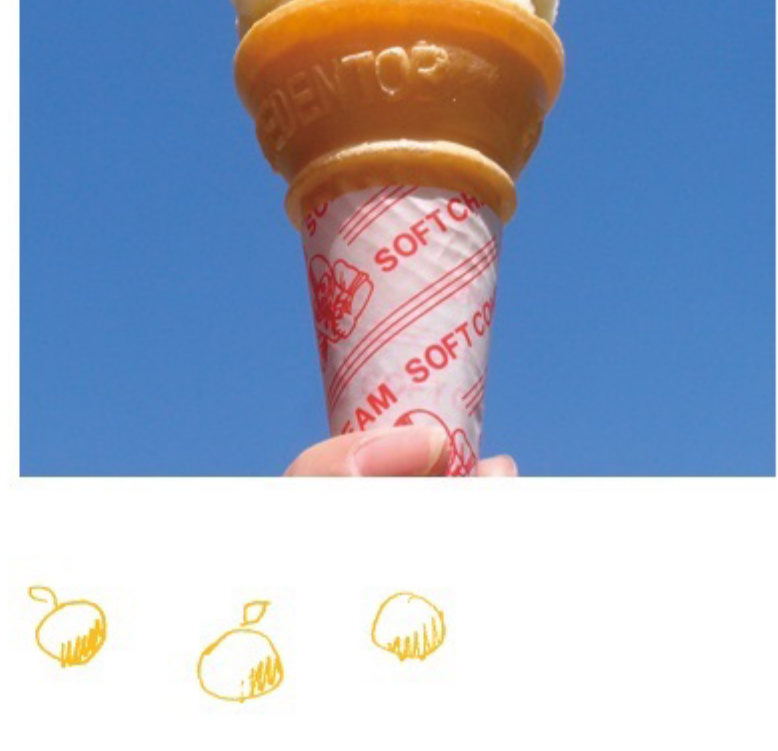
食

食

S y o k u

すぐそこにある幸せ。

高知の風景に描かれる美味しさ。葉材で天眞保温な味わいは、みんなが育てた味。高知の人になりたければ高知のものを食べたらえい。



- ほうしパン × 永野雄敏
- 酒盗 × 眞鍋豊志
- とさおとめマンゴー × 中野勝之
- アイスクリン × 近沢秀歳
- 芋ケンピ × 澁谷伸一
- 日曜市の名物「芋天」 × 大平茂雄
- 田野屋塩二郎 × 佐藤京二郎
- ごっくん馬路村 × 東谷望史
- 室戸海洋深層水 × 竹中幸市
- レストラン ゆず庵 × 近藤清
- 土佐の果実原液100%ジュース × 青山冽
- 屋台餃子 × 臼井勝
- 土佐天空の郷米 × 和田耕一
- 皿鉢 × 中村英雄
- ひろめ市場 × 澤田隆文

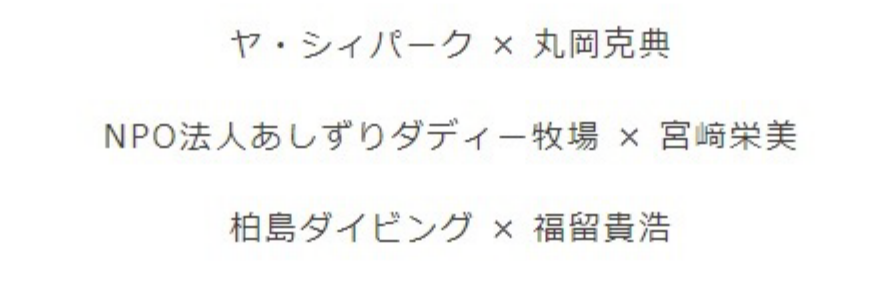
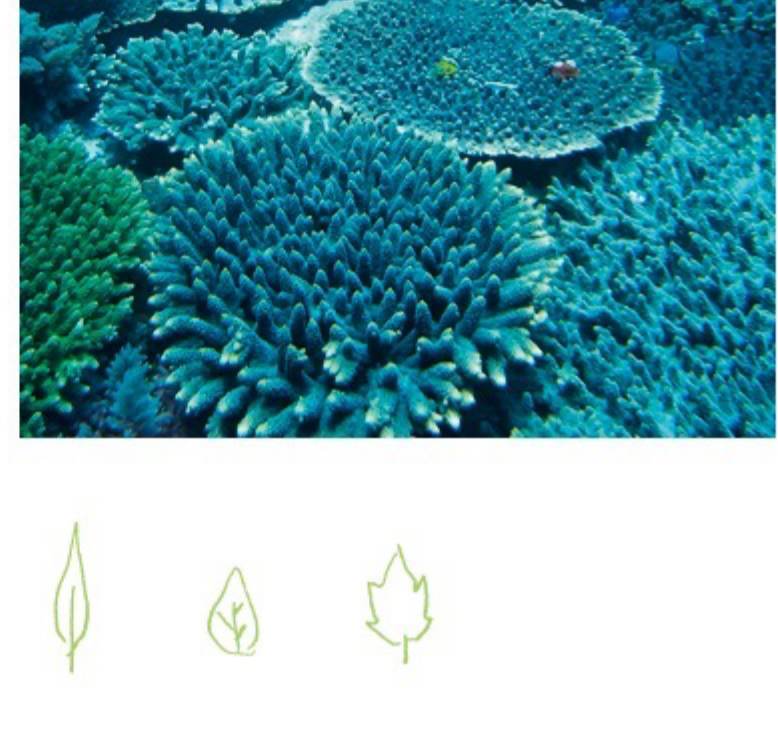
住

住

J y u

足るを知る。

足の裏に大地を感じて世界へ続く空を見上げれば心もはればれ。自然と、家族と、仲間とともに。幸せは、暮らしたなかで見つかるものと、教えてくれるありがとう。



- 神職職人 × 依岡敬治
- ヤ・シバーク × 丸岡克典
- NPO法人あしずりグッピー牧場 × 宮崎栄美
- 柏島ダイビング × 福留貴浩
- 離島の歯医者 × 土本昭雄
- NPO法人日本エコツアーリズムセンター世話人 × 清家敬太郎
- 吉良川町並み × 青木幸吉
- 吉良川町並み × 溝淵博彦

「とさぶんとん ひと」冊子は以下の場所に設置させていただいております。

- 高知県立図書館
- 四国銀行・高知銀行
- 県内の旅館・ホテル
- 県内の美容院
- 県内の病院
- 現代企業社など

発行日：平成25年12月

